

オーストラリア・ディジュリドゥLive! <演奏グループ>Wulang

受験勉強で疲れたあなたも、まだまだ部活でがんばっている君も、オーストラリア・アボリジニの民族楽器ディジュリドゥのふしぎな音色を聴いてみませんか？



貴瀬 修(きせ おさむ)
アイリッシュ・ブズーキ

三上 賢治(みかみ けんじ)
ディジュリドゥほか

信藤 真実(のぶとう まさざね)
パーカッション

Wulang (ウーラン)とはアボリジニのことばで「海」。三上氏がアボリジニの村の長老から授かった名前。三上氏は細野晴臣らとの共演経験もあり「岡野弘幹 with 天空オーケストラ」に在籍したことも。演奏活動だけではなく、JR 大正駅近くの「アバロン・スパイラル」で、ディジュリドゥのレッスンも行っている。遊びに行ってみよう。 <http://www.avalonspiral.com/>

ディジュリドゥ(イダキ)は、世界最古の木管楽器。シロアリが食べて空洞になったユーカリの木を用いる。低く軟らかい音は「いやし系」。アイリッシュ・ブズーキは、マンドリンのさおを長くしたような弦楽器。「せつない」音色が心にしみる。パーカッションの異色は、スペイン語で「箱」を意味するペルー式カホーン。上にまたがってポコポコたたくだけに見えるが、意外と奥が深い。

追手門学院大学では「オーストラリアを学ぶ」をはじめたくさんの関連授業があり、専門的な内容を初心者にも分かるように講義します。図書館にはオーストラリアの本やビデオを集めた全国一の「オーストラリア・ライブラリー」もあります。もちろんオーストラリア留学制度もあります。

オーストラリア大好き人間、集まれ!

